小笠原村

【名称】 小笠原村地域自立支援協議会

【ホームページURL】 未開設

【設置年月】平成30年1月

【運営方法】直営

【組織図】

自立支援協議会とは?

相談者のニーズに 応えます

窓口等に訪れた方のニー ズに応えられるよう、協 議を進めていきます。

関係者・機関との 連携強化に努めます

必要に応じて開催される個別支援会議や部会 等への関係者参加を積極的に進めます。

地域のネットワーク 構築を図ります

個別支援会議や定例会などを通じて、地域のネットワークづくりを進めま

障害福祉に関する 情報を発信します

障害福祉に関する情報 を個別支援会議や定例 会などを通じて、発信 していきます。



個別支援会議

村役場村民課が、相談者からの相談を受けて、個々のニーズに応じて適宜開催します。 その際、ニーズを解決するために必要となる関係者・関係機関への参加調整を行います。

定例会

村役場村民課や関係者・機関と障害のある人たちの相談内容を確認しながら、相互に総合的かつ継続的な支援が行える体制を協議するとともに、社会資原などの情報を共有します。

部会

特に調査・研究などを行う必要性があると認められるものに関して、専門部会を開き、協議します。

地域課題の解決に向けて、自立支援協議会の6つの機能が活かされています。 ①情報機能 ②調整機能 ③開発機能 ④教育機能 ⑤権利擁護 ⑥評価機能

小笠原村地域自立支援協議会事務局村民課福祉係 TEL 04998-2-3939

【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援	委託相談	指定一般 支援事業	t相談 所数	指定特定相談	指定障害児相談	
センター数	支援事業所数	地域移行	地域定着	支援事業所数	支援事業所数	
0	0	0	0	0	0	

【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
検討中	未定	未定

【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

日中サービス支援型共同生活援助の有無

	H 500-7-10-7-10-7-10-7-10-7-10-7-10-7-10-7
開設の有無	開設時期
なし	_

【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数専門部会の活動回数及び委員数

全体会				
回数	委員数			
2	64 (4)			

部会名	回数	委員数
摂食·嚥下部会	3	26 (0)
療育部会	3	29 (0)
就労部会	2	20 (5)

※「委員数」の():当事者の立場で委員に就任されている方の人数(再掲)

【全体会の委員構成及び活動内容】

(1)委員構成

種 別	人数	種 別	人数	種 別	人数
学識経験者	1	医療関係者	8	保健所	1
教育関係機関	16	雇用関係機関	2	企業	0
障害当事者·家族·関係団体	4	身体 · 知的障害者相談員	1	相談支援事業者	0
障害福祉サービス等事業者	0	社会福祉協議会	5	法曹関係者	0
民生委員·児童委員	4	地域住民	0	行政職員(区市町村)	7
行政職員(都)	4	その他	11		
승 計	64				

委員名簿

No.	役 職	rr 27				
	12 493	氏 名	所属	種別	備	考
1		小野寺	小笠原村 医療課	医療関係者		
2		亀 﨑	小笠原村診療所	医療関係者		
3		高 根	小笠原村診療所	医療関係者		
4		阿 部	小笠原村診療所	医療関係者		
5		亀 崎	小笠原村診療所	医療関係者		
6		森	小笠原村母島診療所	医療関係者		
7		植田	小笠原村母島診療所	医療関係者		
8		山下	小笠原村母島診療所	医療関係者		
9		等々力	社会福祉法人 全国重症心身障害児(者)を守る会	学識経験者		
10		白 石	小笠原高等学校	教育関係機関		
11		井 上	小笠原高等学校	教育関係機関		
12		持田	小笠原村 教育委員会	教育関係機関		
13		小 平	小笠原村 教育委員会	教育関係機関		
14		鈴木	小笠原村小学校	教育関係機関		
15		慶 德	小笠原村小学校	教育関係機関		
16		島村	小笠原村小学校	教育関係機関		
17		片 岡	小笠原村中学校	教育関係機関		
18		鈴木	小笠原村中学校	教育関係機関		
19		鈴木	小笠原村中学校	教育関係機関		
20		鈴木	小笠原村中学校	教育関係機関		
21		池田	スクールカウンセラー	教育関係機関		
22		髙 橋	母島小学校	教育関係機関		
23		横山	母島小中学校	教育関係機関		
24		園 田	母島小中学校	教育関係機関		
25		乙幡	母島中学校	教育関係機関		
26		田久保	小笠原村 村民課 福祉係	行政職員(区市町村)		
27 晶	副会長	亀 山	小笠原村 村民課 福祉係	行政職員(区市町村)		
28		奥原	小笠原村 村民課 福祉係	行政職員(区市町村)		
29		岩瀬	小笠原村 村民課 福祉係	行政職員(区市町村)		
30		丸 山	小笠原村 村民課 福祉係	行政職員(区市町村)		
31 🕏	会長	村 井	小笠原村 村民課長	行政職員(区市町村)		
32		折 田	小笠原村 母島支所 庶務係	行政職員(区市町村)		

No.	役 職	氏 名	所属	種別	備す	考
33		八戸	東京都小笠原支庁 母島出張所	行政職員(都)		
34		濵 中	東京都小笠原支庁 総務課	行政職員(都)		
35		金 澤	東京都小笠原支庁 総務課	行政職員(都)		
36		石 川	東京都小笠原支庁 総務課	行政職員(都)		
37		稲 垣	小笠原村商工会	雇用関係機関		
38		鈴木	小笠原村商工会	雇用関係機関		
39		成 田	小笠原村社会福祉協議会	社会福祉協議会		
40		北 川	小笠原村社会福祉協議会	社会福祉協議会		
41		佐々木	小笠原村社会福祉協議会	社会福祉協議会		
42		斎 藤	小笠原村社会福祉協議会	社会福祉協議会		
43		松 林	小笠原村社会福祉協議会	社会福祉協議会		
44		宮 川	子がめの会	障害当事者・家族・関係団体		
45		水 野	子がめの会	障害当事者・家族・関係団体		
46		市川	子がめの会	障害当事者・家族・関係団体		
47		川上	子がめの会	障害当事者・家族・関係団体		
48		愛 澤	身体障害者相談員	身体 · 知的障害者相談員		
49		土 居	社会福祉法人 母島明老会	その他		
50		小 坂	社会福祉法人 母島明老会	その他		
51		宮 澤	社会福祉法人 母島明老会	その他		
52		奥	社会福祉法人 明老会	その他		
53		繁 藝	社会福祉法人 明老会	その他		
54		根 本	社会福祉法人 明老会	その他		
55		藤崎	父島保育園	その他		
56		森 本	父島保育園	その他		
57		吉 見	母島保育園	その他		
58		木 村	母島保育園	その他		
59		稲 川	母島保育園	その他		
60		渋 江	島しょ保健所小笠原出張所	保健所		
61		横 谷	主任児童委員	民生·児童委員		
62		セーボレー	民生委員	民生·児童委員		
63		山田	民生委員	民生·児童委員		
64		菊 池	民生委員	民生·児童委員		

(2)活動内容

令和元年6月及び12月に外部講師等を招いて、講演会や関係者向けの研修会等を開催した。

【専門部会の委員構成及び活動内容】

(1)委員構成

部会種別	摂食·嚥下 部会	療育部会	就労部会
学識経験者	1	1	1
医療関係者	6	7	0
保健所	2	2	1
教育関係機関	5	9	4
雇用関係機関	0	0	1
企業	0	0	0
障害当事者·家族·関係団体	0	0	5
身体 · 知的障害者相談員	0	0	1
相談支援事業者	0	0	0
障害福祉サービス等事業者	0	0	0
社会福祉協議会	2	3	2
法曹関係者	0	0	0
民生委員 · 児童委員	0	0	1
地域住民	0	0	0
行政職員(区市町村)	5	5	4
行政職員(都)	0	0	0
その他	5	2	0
計	26	29	20

(2)活動内容

部会名称	活動内容				
摄食·嚥下部会	特に摂食・嚥下機能に課題のある障害児に対する支援方法等の検討				
療育部会	内地療育機関との円滑な連携の在り方に関する検討				
就労部会	障害者の就労先・作業所など社会資源の開発に向けた検討				

【地域協議会の活動状況】

- 1 協議会の協議事項(複数回答)
 - ② 就労支援に関すること

作業所等の社会資源開発

④ 高齢者福祉サービスとの連携に関すること

障害福祉サービス開始に向けた高齢者施設との連携の在り方、共生型サービス実施の可能性

⑤ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること

摂食・嚥下機能を主たる課題とした困難事例の検討

⑤ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること

内地機関との連携

⑥ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

内地機関との連携

⑦ 社会資源の開発及び改善に関すること

作業所等の社会資源開発

② 他区市町村との連携に関すること

内地機関との連携

- 2 協議会としての役割(複数回答)
 - ② 情報共有・情報発信

会議録等を作成し関係機関との情報共有をしている。

③ 分野を越えてのネットワークの構築

島であり各関係機関とのネットワークは容易である。

⑤ 地域課題の整理

小部会等を開催し問題点の整理等を行う。

⑥ 課題解決に向けての検討

各関係機関との連絡調整を図る。

⑧ 社会資源の開発及び改善

障害児を持つ親の会活動補助、外部講師等を招いての課題解決等

- 3-1 協議会における地域課題 あがっている
- 3-2 地域課題の把握方法(複数回答)
 - ② 全体会、専門部会、各種連絡会等
 - ③ 個別支援会議
- 3-3 地域課題に対して取り組んだ、又は取り組んでいる内容(複数回答)
 - ② 社会資源の開発及び改善

障害福祉サービス提供開始に向けた検討

④ 高齢福祉分野との連携

障害福祉サービス提供開始に向けた検討

⑤ 福祉人材(マンパワー)の確保

障害福祉サービス提供開始に向けた検討

⑧ 障害児支援

障害児の放課後の活動・支援方法

⑩ 就労支援

就労先・作業所新設に関する検討

4 協議会における当事者の参画状況

(当事者の委員がいる区市町村)

4-1 多様な当事者の委員(障害や難病の種別、性別、年齢等)が参加していくにあたり、取り組んでいること、課題になっていること

協議会の開催にあたり、日中は仕事をしている委員がいるために、開始時刻を夕方からに設定している。

(地域協議会を設置している区市町村)

4-2 当事者の委員だけではなく、地域で生活する多様な当事者(障害や難病の種別、性別、年齢等)の声を吸いあげられる協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

特になし			